

## 佐藤壽三郎の議員活動詳報 ことぶき月報 (No.208) 2016年1月号

本年もおこころにかけられますように お願い申し上げます

終世書生気質 <http://zyusaburo.blog.fc2.com/> ブログ・千曲のかなた

### 1. 【私の議会内議員活動】

#### 1). 平成28年第1回市議会臨時会

平成28年1月7日、臨時市議会が招集されました。上程された議案は平成27年度補正予算第6号で、歳入歳出をそれぞれ650万5千円を追加するものです。

○補正予算の内訳は、

- ① 小学校教育振興事業として 150万円。日野、豊洲、旭ヶ丘小学校宛寄附。
- ② 農道・水路補修事業として 400万円。竜ヶ池の水門の改修費。
- ③ 選挙管理委員会運営費として。選挙権年齢引下げに伴う選挙名簿システム改修費。

○予算決算特別委員会で付託案件を審査 ⇒原案とおりに可決することに決する。

○本会議で採決の結果、補正予算案を全員で可決。

○議事を了したので、議長は閉会を宣し解散。

#### 2). 全員協議会「第5次須坂市総合計画・後期基本計画」(案)説明

平成28年1月20日、議会第4委員会室において、昨年8月29日に行った第1回「第5次須坂市総合計画・後期基本計画」(案)説明の折に、議員から質され修正された箇所を主眼とした説明です。

#### 3). 議員研修会

平成28年1月20日、議会第4委員会室において、「タブレットを活用した業務効率化ソリューションのご提案」について、実際に全議員がタブレットを用いての研修会を行いました。

### 2. 【私の議会外議員活動】

#### 1) 消防団出初式

須坂市消防団は、平成28年1月10日午前9時から、第1会場を須坂小学校グラウンドとして出初式を執り行いました。その後市中行進をしてメセナホールに移動しました

午前10時半より第2会場メセナホールで、団員の辞令交付、新入団員宣誓、表彰が執り行われ、退団団員の労苦を労い、新入団員の入団の門出を激励し、須坂警察署長の万歳三唱のご発声で、全員が三唱を唱えて正午に終了しました。

#### 2) 第三分団新年会に出席

消防第三分団主催の新年会が、1月10日午後4時より立町公会堂で催され、市議会議員、関係する自治会の区長が出席して、退団団員の労苦を労い、新入団員

の門出を祝いました。

### 3. 須坂市長選挙・市議補欠選挙結果

平成 28 年 1 月 17 日、須坂市長選挙、市議補欠選挙が執行されました。

#### 1) 市長選挙開票結果

当選	三木正夫	(無所属)	13,062 票
	永田えいいち	(無所属)	5,263 票
投票率	43.89%	男 44.26%	女 43.55%

【私評】 投票を終えた有権者に「誰に投票したか」を問うマスコミが行う出口調査なるものは憲法で保障された「投票の秘密」を蔑ろにする行為と捉えるからである。選挙速報番組が、選挙管理委員会が発表する「開票速報」が出る前に、出口調査に基づく「当確」の報道は如何様なものといつも思っている。

この出口調査で有権者が市長に優先して欲しい政策として、医療・福祉がダントツで 34%。中心市街地の活性化が 20%。子育て教育支援が 16%。以下、商工業・観光振興、農林業振興、人口減少対策、社会基盤整備、行政改革と要望が並ぶ(信濃毎日 1/19 付)。何れも市議会の一般質問や常任委員会等の発言の場で質されている課題でもある。

ところで、県内の首長の任期を比較すると、最近では 3 期ではなく 4 期が多くなっていることに気付かれるのではないか。行政は今や実施計画が重要な自治体の中軸であること。この実施計画に基づく事業の実現が重要視されているが、事業遂行に当たっては相当の期間と財源を要することをとかくせつかな市民は理解しない。

然し、実施計画に基づく事業執行は、首長が再選を重ねても 3 期では、どうも中途半端な施策となってしま傾向にあるからか、首長の 4 期続投傾向にあるのではと私は分析する。かつての名誉職的自治体のシンボルから脱却し、首長になった政治家の公約の実現に向けての責任の取り方とすれば、有権者の支持を仰いで公約の実現を図る姿勢は、寧ろ当然の帰結と言えるのではないか。

長野広域連合に係る最終処分場を須坂市に建設する約束。市内小・中学校の児童・生徒への「安全な給食」を提供する給食センターの老朽化の現状を省みると「新給食センター建設」は、早急に改修されなければならない課題である。平成 26 年の高齢化率が 28.9%を占める人口構成に伴い、医療・福祉に対する市民の抱く不安は当然であり、「福祉国家」を標榜する我が国の国是とも言える課題を、市町村が担っていることも事実である。

更に俄かに須坂に投げられた大型商業施設と中心市街地の活性化との盾と矛の調和を捌く課題を含めて、市民は今この時に「須坂百年の計ともいえる須坂市の道筋を付けるこれからの 4 年」を切望し、投票結果は三木正夫氏に託したと受け止める投票結果であろう。

## 2) 市議補欠選挙開票結果

当選 みずこし 正和（無所属） 9,813 票  
宮坂 あやみ （日本共産党） 8,332 票  
投票率 46.46% 男 47.09% 女 45.70%

【私評】両候補とも有権者にとって、人格・人望・政治手腕が全く未知数であることからすれば、スタートラインは全く一緒であった。勝敗の分かれ目は、方（かた）や公党という組織の名乗りと、此方（こなた）組織を全く持たない者。男性と女性の候補者としての争いであったが、昨年の市議選で落選して辛酸を舐めた水越候補に、日本人特有の「判官贔屓」が聊か加担した選挙結果でなかったかと評価する。

得票数が破格であるが、「首長選挙等に合わせて市議員の補欠選挙を行う便乗選挙」であった故の得票数であったことを差し引いても、市長選と異なって将に候補者が拮抗した選挙であったといえる。

## 4. 教育委員会関係：成人式

須坂市、須坂市教育委員会主催の平成 28 年成人式が、平成 28 年 1 月 10 日メセナホールにて執り行われ、新成人、主催者関係者、来賓等凡そ 1300 名が参加しました。本年度の新成人は 509 名（市教育委員会資料から）の成人を祝いました。

## 5. H27 年 12 月議会に提出された資料の概要と私評

### 1) 次世代食文化伝承人材育成事業について。

#### ① 事業背景

市内の 11 小学校 3 年生のアンケート調査では、朝食を兄弟姉妹または 1 人で食べている家庭が 36.9%であることが判明。次世代を担う子どもや子育て世代の方に「家庭での共食」や「命の大切さ」「須坂の食文化」を伝えるため、地域の食育事業の取組みが必要である。

#### ② 目的

将来の須坂を担う子どもたちと子育て世代の方に、須坂の食文化を通じて「家族で共に食べる大切さ」や「命の大切さ」を伝えてもらう人材を育成する。

#### ③ 事業の内容は省略。

#### ④ 所管課：健康福祉課、健康づくり課

【私考】朝食を兄弟姉妹または 1 人で食べている家庭が 36.9%である問題の解消策なのか。次世代を担う子どもや子育て世代の方に「家庭での共食」や「命の大切さ」「須坂の食文化」を伝えるためなのか。次元の違う目的を掲げて事業をすることには反対である。保護者なしでの朝食の解消に先ず努めなければ意味がない。

### 2) 農業委員会等に関する法律の一部改正について。

#### ① 平成 28 年 4 月 1 日から施行される改正内容は、

- I. 農業委員の選出方法を公選制から市町村議会の同意を条件とした市町村長の選任制に変更。
- II. 農業利用適正化推進委員の新設
- III. 農業委員会の意見の提出の法定化（建議の廃止）

【私考】悩める農業施策の解消策としての選択肢といえる。そもそも法が求める

農業委員会の権能と目的を勘案すれば、首長によってより専門性を備えた識見者が選出されなければならない時代要請も頷ける。

農業委員を選挙で選出する制度は極めて民主主義的であるけれども、門地や柵が今尚根強く残る農村部での3年に一度の農業委員選挙を5回ほど見聞してきたことを省みれば、農業委員選挙は「出来レース」としか思えない。況や過去の議会選出の農業委員については、聊か首を傾げたくするような人選であったことも事実である。

我ら仲間の会派はそのことを戒めて、農政並びに農業技術に精通した県職員の経歴を持たれる識見者を努めて送り出してきたことは評価されよう。国民の生命維持のために不可欠な食糧の確保と、明日の日本の農政を担う農業委員会並びに農業委員像が見直されたことは当然である。

### 3) 米子大瀑布紅葉期のマイカー規制とシャトルバスの廃止について

#### ① 変更案

- I. 休日マイカー規制を解除、代替手段であるシャトルバスを廃止。混雑対策と経費の受益者負担として紅葉期・繁忙期に駐車場利用者に協力金を求める。
- II. 協力金は土日祝日1台2,000円、平日1,000円。
- III. 林道入口案内、米子大瀑布駐車場の車両誘導及び協力金徴収業務を警備会社に委託。
- IV. 林道入口で入山者に対して、駐車場の混雑状況を案内する。

**【私考】** 米子大瀑布迄の林道が十分に整備されている道路とは断じがたい。シャトルバスの運行で米子奥の院に、足を踏み入れることが可能になった訪問者もいることを忘れてはならない。

須坂市が米子大瀑布を観光の目玉として売り出した以上、このたびの改正のメリットとして、実施経費の財源確保（受益者負担）と、マイカー2人以上乗車で入山した場合はバス利用より安価の説明も分かるが、シャトルバス運行の当初の目的を安易に変更すべきではない。「老若男女が安全に往来出来ることを念頭に置いた観光客の誘致とは何か？」を念頭に置くべきである。

### 4). 須坂市いじめ防止基本方針について

**I. この基本方針での「いじめ」についての定義**は、「児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人間関係にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。」としている。

**II. いじめ防止等に対する考え方は、**

- ① いじめの多くは学校で発生する。
- ② 学校や教育委員会が連携して取り組む課題である。
- ③ いじめ防止は、家庭や地域の協力、関係機関との連携が欠かせない。

**III. いじめ防止とるために実施する施策**

- ① 市の取組:いじめ防止等に関する機関、団体との連携。情報の共有化。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4に規定する総合教育会議等の活用し、いじめ防止等の具体的対策を検討する。

- ② 教育委員会の取組：Ⅰ．教育委員会における問題対策。Ⅱ．須崎市学校問題解決支援チーム。Ⅲ．未然防止の取組。Ⅳ．早期発見の取組。
- ③ 学校の取組：Ⅰ．学校いじめ防止基本方針の策定と周知。Ⅱ．学校におけるいじめ場等対策のための組織の設置。Ⅲ．未然防止の取組。Ⅳ．早期発見の取組。Ⅴ．いじめへの対応。
- ④ 家庭の取組：Ⅰ．保護者の責務。Ⅱ．保護者の役割。
- ⑤ 地域の役割：Ⅰ．未然防止の取組。Ⅱ．早期発見の取組。
- ⑥ 重大事態の発生時の対応：Ⅰ．重大事態の定義。Ⅱ．市・教育委員会及び学校の対応。Ⅲ．市長の対応
- ⑦ その他いじめ防止対策に関する重要事項

**【私評】** いじめ問題はどんなにルールを構築しても、多分皆無にはならないだろう。人間に限らず生あるものには様々に本能がある。取分け人間は嫉み・妬み・虚栄心がつきまとう。利己主義な者の強要行為もあろう。

人間が成長していくに従って利己主義から個人主義に変貌してゆくことが肝要といえる。それには「教育」が、人生観や価値観を変えてくれる唯一の手立てである。

いじめに対しては、毅然たる態度で対応することが大切と考える。いじめ問題を大らかな渦の中で「与機会」の名の下で隠し通そうとすべきではない。最終的には司法措置も必要と考える。横暴さが度を越す者には懲らしめが必要だからである。

## 6. H27年12月18日～H28年1月期で私が注目したニュースの見出し備忘録

ニュースの概要		報道機関	月日付
観光指令塔全国で100カ所に＝地方創生の総合戦略改定安	2015	時事通信	12/18
東京株、乱高下＝日銀の緩和拡充、一時500円超高	2015	時事通信	12/18
雇用保険料0.8%に＝4年ぶりの引き下げー来年度	2015	時事通信	12/18
正念場の政府機関移転＝誘致自治体「期待外れ」	2015	時事通信	12/18
新幹線沿線都市連携で広域観光推進＝総合戦略策定ー長野市	2015	時事通信	12/18
12月の県内短観、2期連続マイナス圏製造業の落ち込み続く	2015	信濃毎日	12/18
北信5協が合併予備調印 組合員、販売高、県内最大規模に	2015	信濃毎日	12/19
来年度予算96.8兆円前後＝税収57.6兆円台ー政府方針	2015	時事通信	12/19
改憲で統治機構改革を＝橋下氏が安倍首相に説明	2015	時事通信	12/21
第3子以降は全て無料に＝幼児教育の無償化拡大 ー政府	2015	時事通信	12/21
第三者委で検証＝保育所事故の再発防止策ー政府	2015	時事通信	12/21
日本の気温、4番目の高さ＝世界は最高、15年速報値	2015	時事通信	12/21
自治体の職業紹介自由化＝地方分権改革で方針決定＝政府	2015	時事通信	12/22
16年度成長率、実質1.7%＝増税前の駆け込み見込むー政府見通	2015	時事通信	12/22

マンション民泊、規制改正を＝とっくでの実施に向け＝国交相	2015	時事通信	12/22
救急出動、過去最多の 598 万件＝総務省消防庁	2015	時事通信	12/22
日銀総裁「デフレ脱却視野」＝経営者に投資拡大と賃上げ促す	2015	時事通信	12/24
北陸に 1000 億円＝整備新幹線の路線別配分＝国交省	2015	時事通信	12/24
「選挙目当て」『ばら撒き』＝16 年度予算案を一斉非難＝野党	2015	時事通信	12/24
消費者物価、5 ヶ月ぶりプラス＝家計支出は 3 ヶ月連続減＝11 月	2015	時事通信	12/25
ゆうちょ限度額 1300 万円＝優勢民営化委が上げ容認	2015	時事通信	12/25
地方公務員 274 万人＝21 年連続で減少＝総務省	2015	時事通信	12/25
教師の体罰 1126 件＝大幅減、認知は進む＝文科省調査	2015	時事通信	12/25
1 人あたり GDP385 万円＝3 年連続増、国際順位は後退＝14 年度	2015	時事通信	12/25
住民サービス維持へ法人を＝自治体の人口減対応＝地制調	2015	時事通信	12/25
「ふるさと納税」本エンド上半期 県・61 市町村前年同期超え	2015	信濃毎日	12/28
11 月鉱工業生産 1.0%低下＝反動響く、3 ヶ月ぶりマイナス	2015	時事通信	12/28
<b>これより 2016 年分</b>			
北朝鮮水爆の実験実施を発表		NHK	1/6
ガソリン、10 週連続下落＝灯油は過去最長の 25 週		時事通信	1/6
北陸新幹線、国が早期決定を＝松井大阪知事		時事通信	1/6
市街地に「地域おこし協力隊」検討＝加藤長野市長		時事通信	1/7
年末年始の出入国、3.5%増＝外国人、日本人とほぼ同数＝成田空港		時事通信	1/8
景気指数、2 ヶ月ぶり悪化＝生産、消費振るわず＝15 年 11 月		時事通信	1/8
いじめや悩み「把握せず」＝中 3 死亡で町教委会見＝三重		時事通信	1/8
「性善説」崩した化血研＝対策に限界、ジレンマも＝厚労省		時事通信	1/8
化血研に業務停止命令＝過去最長の 110 日間＝血液製剤の承認外製造＝厚労省		時事通信	1/8
小 4 男児が自殺、いじめか＝市教委調査＝沖縄・豊見城		時事通信	1/9
契約確認を義務化＝中古住宅診断で法改正＝国交省		時事通信	1/10
いじめ実態、追加調査＝小 4 自殺で市教委＝沖縄		時事通信	1/10
六法、17 年に完全口語化へ＝文語体の商法改正＝法務省		時事通信	1/11
元 TBS の杉尾氏擁立決定＝民主長野		時事通信	1/11
米原ルートが最適＝北陸新幹線延伸＝三日月滋賀知事		時事通信	1/12
高齢者移住「継続的事業に」＝地域再生法改正へ＝石破担当相		時事通信	1/12
簡易宿所の営業許可を＝民泊で当面方針＝厚労省・観光庁		時事通信	1/12
NY 原油、一時 30 ドル割れ＝12 年ぶり		時事通信	1/13
遠距離通学の支援強化＝学校統廃合で需要増＝文科省		時事通信	1/14
公務員の退職手当と年金、民間と比較＝来年度に調査、支給額変動も＝政府		時事通信	1/14
ガソリン、6 年 8 ヶ月ぶり安値＝原油安で 118.9 円		時事通信	1/14
ヘイトスピーチ対処条例成立＝全国初、団体名公表＝大阪市		時事通信	1/15
ヘイトスピーチ調査、3 月公表＝法務省		時事通信	1/15
低所得者対策、「知る権利」考慮＝新聞に軽減税率適用＝麻生財務相		時事通信	1/15
第 2 子以降の保育無料化へ＝県全体で初、3 歳未満対象＝山梨県		時事通信	1/15

都道府県別の自殺者 長野県 415 人 ▲65 人 全国 23971 人 ▲1456 人	時事通信	1/15
左ガードレール接触後、転落か=車体検証、運転手子音特定も 長野県警	時事通信	1/16
須坂市長に三木正夫氏が4選(長野)	時事通信	1/17
下限割れ料金横行か=バス事業撤退「管理未熟」一転落事故で運行会社交通省	時事通信	1/17
運転手、経験不足か=ツアー4回目、教育怠る一転落事故のバス会社・国交省	時事通信	1/17
宿泊施設、影響を懸念=格安ツアーに思い複雑一スキーバス転落事故 長野	時事通信	1/18
〈地方創生〉総合戦略、子育て環境づくり力点=群馬県中之条町	時事通信	1/18
市の衰退決める10年、道筋付ける=岐阜県各務原市小鍋泰弘副市長	時事通信	1/18
20年ぶり社会増=自然増は11年連続 石川県	時事通信	1/18
化血研が業務停止=厚生省、製造ライン封鎖一熊本	時事通信	1/18
百貨店売上高、4年ぶり減=目立つ地方の落ち込み一15年	時事通信	1/18
東京原油、2万円割れ=欧米相場次第で一段安も	時事通信	1/19
軽減税率による減収額は1兆円 政府が統一見解公表	日本経済	1/19
訪日客最多、15年1973万人 消費額は7割増の3.4兆円	日本経済	1/19
中国不安 震源は製造業	日本経済	1/19
中国の15年GDP、6.9%増に鈍化 25年ぶりの低い伸び	日本経済	1/19
バス転落事故 何故違反は放置された	信濃毎日	1/19
軽井沢のバス転落 各大学、学生の心のケア本格化	信濃毎日	1/19
外国人旅行者最多1973万人	NHK	1/19
市町村の林地台帳整備を後押し=森林吸収源対策で一政府	時事通信	1/20
PCB全廃で特措法改正へ=環境省	時事通信	1/20
個人情報流出で検証委 =堺市	時事通信	1/20
障害者の介護利用を減免=総合支援法改正で一厚労省	時事通信	1/20
250M手前で異変か一坂で速度増し、中央線越える一カメラ映像公開・国交省	時事通信	1/20
景気判断据え置き=生産は上方修正一1月の月例報告	時事通信	1/20
アップルランド・マツヤ合併へ 店名「デリシア」一最大規模	信濃毎日	1/21
労働基準監督署がバス会社捜索	NHK 長野	1/21
専門家「制御できない状態」(バス転落事故)	NHK 長野	1/21
埼玉のバス会社、3回処分=大田区で事故、特別監査へ一国交省	時事通信	1/21
下水道被災想定し合同訓練=BCB策定率向上へ一国交省・長野県	時事通信	1/21
空き家400万戸に抑制=住宅政策で10年計画一国交省	時事通信	1/21
【政策力を磨く】人口減少が招く弊害とは	時事通信	1/21
北陸新幹線舞鶴ルート of 経済効果調査=山田京都府知事	時事通信	1/22
消費税率上げ確実に=麻生財務相が財政演説	時事通信	1/22
BCG接種、中止含め検討へ=小児結核減少で=厚労省部会	時事通信	1/22
空き家・老朽化対策を強化=住生活計画案提出一国交省	時事通信	1/22
バトミントン奥原選手にスポーツ栄誉賞=長野県	時事通信	1/25
「小浜・京都ルート」要望 北陸新幹線の敦賀以西一JR西 北日本新聞	時事通信	1/26
酒気帯び運転の町長、辞職へ=長野県池田町	時事通信	1/26

地元大学のキャリア教育で講演＝職住接近の価値伝える－熊谷千葉市長	時事通信	1/26
就農支援事業「全国モデルに」＝大阪府泉佐野市と連携－青森県弘前市	時事通信	1/26
子育て支援で「祖父母手帳」＝さいたま市	時事通信	1/26
学校でのいじめ 20 年度に根絶＝基本計画に数値目標－愛知県教委	時事通信	1/26
119 番不要・不急の通報が 7 割	時事通信	1/27
小浜・京都ルート「望ましい案の一つ」＝石井富山知事	時事通信	1/27
地方分権に逆行＝地方法人課税見直しで市試算－田中四日市市長	時事通信	1/27
市町村連携調査まとまる＝1452 団体対象 －地方財政調査会	時事通信	1/27
大坂維新市議を刑事告訴－政務活動費の不適正支出で－堺市	時事通信	1/27
景気、穏やかに回復－基調判断据え置き－財務局会議	時事通信	1/27
複数市町村で協働作成可能に＝温暖化対策の実行計画－環境庁	時事通信	1/27
《地方創生》組織の企業を支援＝松江市	時事通信	1/27
《地方創生》地域おこし協力隊、求人サイトで合同募集＝鹿児島県 6 市町	時事通信	1/27
高齢受刑者 14%が認知症傾向＝法務省が初調査	時事通信	1/27
無資格で登記、行政書士逮捕＝ペーパー会社で不法就労支援か 京都府警	時事通信	1/27
給食費の滞納訴訟が終結 駒ヶ根市側、1 人の訴訟取り下げ	信濃毎日	1/27
18 歳選挙権「賛成」41% 内高校生 1400 人意識調査	信濃毎日	1/28
公共施設の適正化進める＝松浦松江市長	時事通信	1/28
転居後 18～19 歳も投票 OK＝改正法成立、投票権の空白解消	時事通信	1/28
学校給食にも軽減税率＝あいまいな「外食」に線引き－財務省	時事通信	1/28
「民泊」申請、全国初の受付＝2 月中旬以降に認定－東京都大田区	時事通信	1/29
求人倍率 1.27 倍＝24 年ぶり高水準、失業率は 3.3%－12 月	時事通信	1/29
夫婦別姓「与党で議論」＝井上公明幹事長	時事通信	1/29
肝炎ワクチンの出荷自粛解除＝化血研製、品薄解消へ－厚労省	時事通信	1/28
外国人労働者 90 万人＝過去最高を更新－昨年 10 月末	時事通信	1/29
国の債務超過 492 億円＝7 年連続で過去最大－14 年末	時事通信	1/29
10～12 月、1.5%減を予想＝個人消費が不信－GDP 民間調査	時事通信	1/29
15 年 10～12 月期 GDP 速報値の民間予想	時事通信	1/29
マイナス金利 吉とでるか 大胆な賭 社説	信濃毎日	1/30
日銀頼みにせず市場安定へ協議を 社説	日本経済	1/30
日銀追加緩和 脱デフレの決意示す負の金利 社説	読売新聞	1/30

## 【北信濃鏡】

平成 27 年度分

12/19 千曲市・和田英幸市議の議会報告会に出席。市内巡回。PC 点検

/20 PC 点検、

/21 生活環境課と協議。自主研究：軽減課税と消費税について。

/22 自主研究：報道等情報整理、姪の残務処理。

/23 自主研究：条例関係。報道等情報整理、支援者宅訪問。姪の残務処理

- /24 自主研究：条例関係。報道等情報整理、姪の残務処理。
- /25 議会事務局、自主研究、報道等情報整理、市民相談、姪の残務整理。
- /26 報道等情報整理。行政書士業務。
- /27 行政書士業務、市民相談 2 件。報道情報整理。
- /28 来訪者 2。長野市役所若穂支所、報道情報整理。
- /29 来訪者 2。報道情報整理、姪の清算。
- /30 散髪。前職員と再会。報道情報整理。議会資料整理。ス温泉。
- /大晦日 長野出迎え。行政書士業務。報道情報整理。湯ったり苑。

2018 年元旦 年賀状整理、

- /2 若湯、年始来訪、娘帰京、年賀状整理。
- /3 年始来訪、湯っ蔵んど。報道情報整理
- /4 年始。県行政書士会。報道情報整理
- /5 報道等情報整理、議員間意見調整
- /6 議員間意見調整、上町整理、報道情報整理
- /7 第 1 回臨時会、議会運営委員会、全員協議会、本会議、予算決算特別委員会、本会議、市議会主催新年会、報道情報整理
- /8 竜が池現地視察、報道等情報整理
- /9 蔦屋で書籍取寄せ依頼。区関係者の要請の処理。村石県議との懇談。報道情報整理
- /10 市長候補者出陣式立会い。市議選候補者出陣式立会い。消防出初式、成人式立会い。第三分団新年会
- /11 教養講座のおさらい。
- /12 行政書士業務、市民相談、議員間意見調整、報道情報整理
- /13 議員間意見調整、大型商業施設関係意見調整於：商工会議所。市民相談、報道情報整理
- /14 市民相談、映画鑑賞、報道情報整理
- /15 大型商業施設関係書類整備。商工会議所賀詞交換会於：迎賓館。報道情報整理。  
未明に碓氷バイパスでバス転落事故
- /16 行政書士業務 PC 調子重篤。報道情報整理
- /17 市長・市議補欠選投票日
- /18 選挙分析。報道等情報整理、首都圏雪で交通網大混乱。
- /19 議員間意見調整、市民相談、行政相談、報道情報整理
- /20 全員協議会、第 5 次実施計画説明、議員研修会、報道情報整理
- /21 市民相談、市役所、鈴鹿市役所手配、行政相談、報道情報整理
- /22 行政相談、報道情報整理
- /23 寿会副会長藤沢和夫氏ご逝去・通夜。報道情報整理
- /24 茶毘
- /25 葬儀執行
- /26 議員と協議。市民相談 2 件、行政書士業務、報道情報整理

- /27 行政書士業務、議員との協議、報道情報整理
- /28 自主研究、部外監査の申し出。報道情報整理
- /29 行政書士業務、報道情報整理
- /30 報道等情報整理。会報 208 配信。
- /31 花房流新春舞い初め。報道等情報整理。

■□■□■□■□ 発行日 平成 28 年 1 月 31 日

編集：発行人 須坂市議会議員 佐藤 寿三郎